

平成28年度 第30回 東海高等学校バスケットボール新人大会

女子準決勝

試合日：2017年2月12日(日)
会場：県立ゆめドームうえの
コート：1A
開始時間：9:30~

Team A		Team B
県立駿河総合 (静岡)	55	85
	12 - 29 21 - 19 14 - 24 8 - 13 -	岐阜女子 (岐阜)

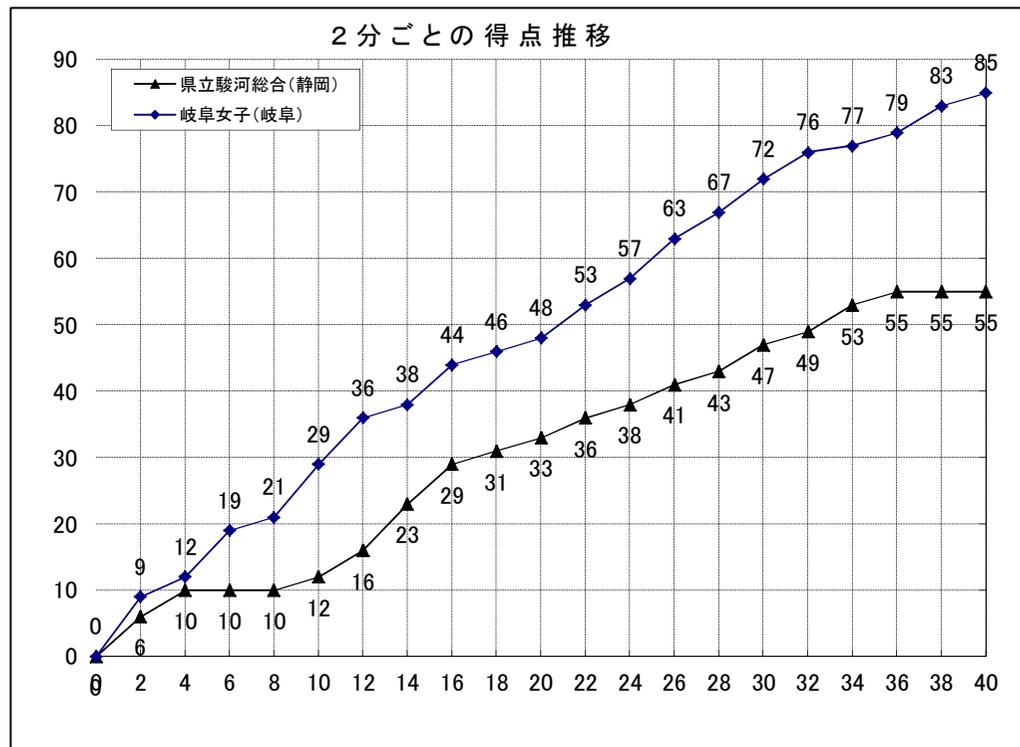
Team A: 県立駿河総合(静岡)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	長嶋アンソニー真弥	22	2	7	2									
5	*	西尾 優香	18		7	4	1								
6	*	寺尾 友里	2		1		3								
7	*	小山内バメラウゴ	2		1		4								
8		永石 華萌													
9		勝又 亜梨沙													
10	*	野村 菜由	9	1	2	2									
11		堀内 はるか	0				2								
12		佐々木 なつみ	2		1										
13		杉山 遼													
14		中山 絵梨花													
15		片桐 明日美													
16		佐々木 萌													
17															
18															
Team/Coach:															
合計			55	3	19	8	10	0	0	0	0	0	0	0	0

Team B: 岐阜女子(岐阜)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	石坂 ひなた	3		1	1									
5	*	池田 沙紀	9	1	3		3								
6	*	木下 七美	7	1	2										
7	*	小野 佑紀	1			1	2								
8	*	バイクンバ デイヤン	50		24	2	2								
9		阪納 百	4		2		1								
10		大場 晴子	2		1		1								
11		江田 晴香	5		2	1	1								
12		杉野 未怜	2		1		1								
13		田中 聖香													
14		熊澤 香香													
15		稲森 那奈穂	2		1		1								
16		矢野 紗也佳													
17		奥田 かの子													
18		麻生 優莉													
Team/Coach:															
合計			85	2	37	5	12	0	0	0	0	0	0	0	0

2分ごとの得点推移



【戦評】

1Q. 両チームハーフコートマンツーマンで始まる。駿河総合は相手の高さの前に苦し紛れのシュートが続き、なかなか決めることができない。一方、岐阜女子は#8にボールを集めゴール下の得点を重ねていく。12-29と岐阜女子リードで終了。
 2Q. 岐阜女子は1Q同様、#8を中心に攻める。さらに#5の3Pなどで加点する。駿河総合も#4の 1On1 や#5のドライブで反撃、ようやく流れを掴みかけたところで前半が終了、33-48と2Qはほぼ五角の戦いとなる。
 3Q. 駿河総合は岐阜女子#8のプレーを2人で止めに行くが、それでも高さにかなわない。#4、#5の1On1で加点するものの、岐阜女子ペースで試合は進み47-72と岐阜女子のリードが広がる。
 4Q. 岐阜女子は控えメンバーに交代。プレースタイルをスピード重視の走るバスケットに変え、得点を重ねる。駿河総合も#4の 1On1や#10のドライブで応戦するものの最後まで自分たちのバスケットをさせてもらえず、55-85で試合終了。悔しいゲームとなった。

主審 佐原 佳世

第1副審 加藤 文

第2副審 太田 麻須美

記入者 加藤 友理

平成28年度 第30回 東海高等学校バスケットボール新人大会

女子準決勝

試合日: 2017年2月12日(日)
 会場: 県立ゆめドームうえの
 コート: 1B
 開始時間: 9:30~

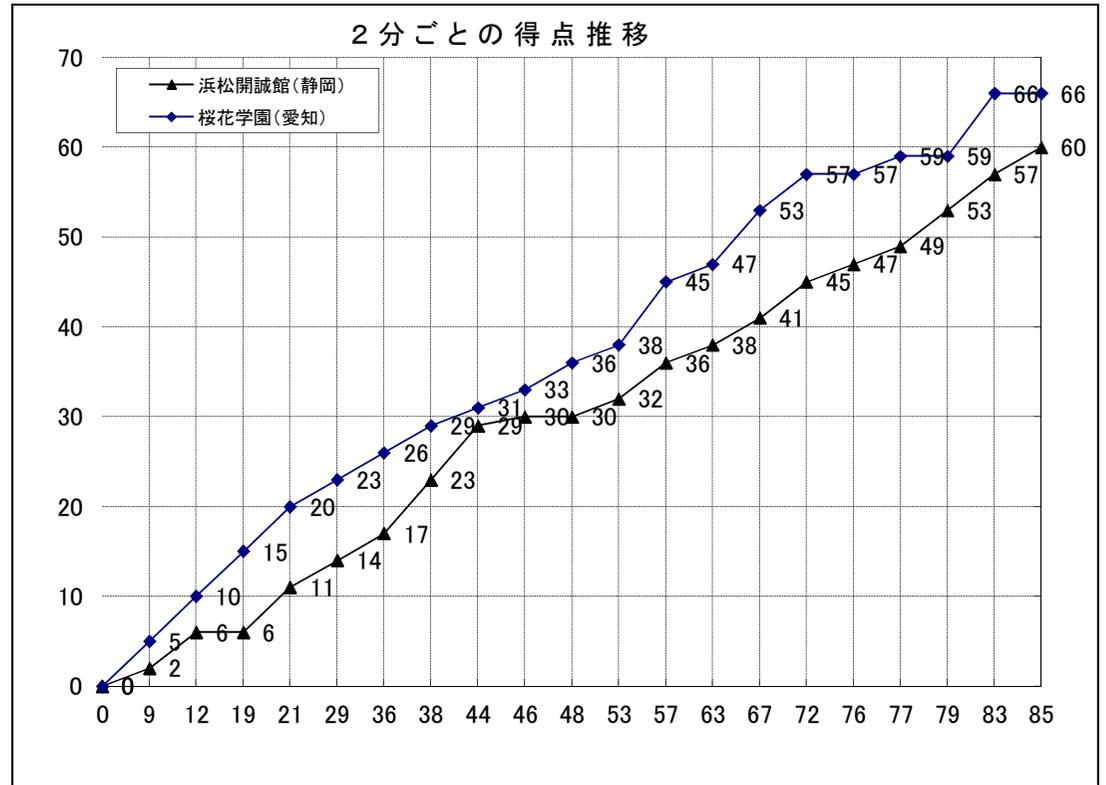
Team A		Team B
浜松開誠館 (静岡)	60	66 桜花学園 (愛知)
	14 - 23	
	16 - 13	
	15 - 21	
	15 - 9	
	OT	

Team A: 浜松開誠館 (静岡)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	石田 悠月	42	2	14	8									
5	*	樋口 葉帆	3		1	1	2								
6		奈須 希咲	3	1			4								
7	*	石牧 葵	6	1	1	1	2								
8	*	鈴木 侑	2			2	1								
9		松本 恵莉													
10		伊藤 美沙希													
11		岩上 夏巳													
12		日比 愛里沙													
13		小幡 桃花													
14	*	伊藤 綾優花	4		2		3								
15		高橋 杏													
16															
17															
18															
Team/Coach:															
合計			60	4	18	12	12	0	0	0	0	0	0	0	

Team B: 桜花学園 (愛知)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	山本 麻衣	21	3	6		4								
5	*	樺島 ほたる	14	4			3								
6		坂本 雅													
7	*	藤本 愛瑚	9		4	1	4								
8	*	モハメド 早野夏	15		7	1	2								
9		福島 真衣													
10		出原 菜月	2		1										
11	*	伊森 可琳	5		2	1	5								
12		窪田 真優													
13		桂 蘭													
14		平島 夏歩													
15		國井 直子													
16		那須 仁世													
17															
18															
Team/Coach:															
合計			66	7	20	5	18	0	0	0	0	0	0	0	



【戦評】

浜松開誠館④⑤⑦⑧⑩ 桜花学園④⑤⑦⑧⑩

1Q序盤から桜花の激しいディフェンスに開誠館は攻めあぐむ展開となる。桜花は⑧のインサイドを中心にしながら中と外でバランスよく得点する。開誠館も全員でチャンスをつくりドライブや合わせで得点していくが、14-23で桜花が一歩リードする展開となる。

2Q開誠館はインサイドに対するディフェンスを強化し、そこからゴールまで速く展開でシュートまで行く。対する桜花は④⑤のシュートでなんとか持ちこたえるも、開誠館の勢いに押され30-36と点差が縮まって後半へ。

3Q後半になっても開誠館の速さと勢いは止まらない。桜花も④を中心になんとかリードを保つ。終盤、桜花は開誠館のミスから奪ったボールを速攻につなげ、45-57と桜花が再びリードを広げてラストクォーターへ。

4Q開誠館はリードされた分を取り返すため④のドライブを中心に果敢にリングへ向かい徐々に点差を縮める。対する桜花は⑦を起点にノーマークをつくり着実に点にする。後半、開誠館はタイムアウトで流れを変えようとするが、点は届かず60-66で桜花学園が決勝戦へ進出した。

主審	本多 芳隆	第1副審	大江 裕之	第2副審	青山 宜正	記入者	川井 美帆子
----	-------	------	-------	------	-------	-----	--------

平成28年度 第30回 東海高等学校バスケットボール新人大会

女子決勝

Team A		Team B
岐阜女子 (岐阜)	72	47
	13 - 11	
	18 - 10	
	23 - 8	
	18 - 18	
	-	
		桜花学園 (愛知)

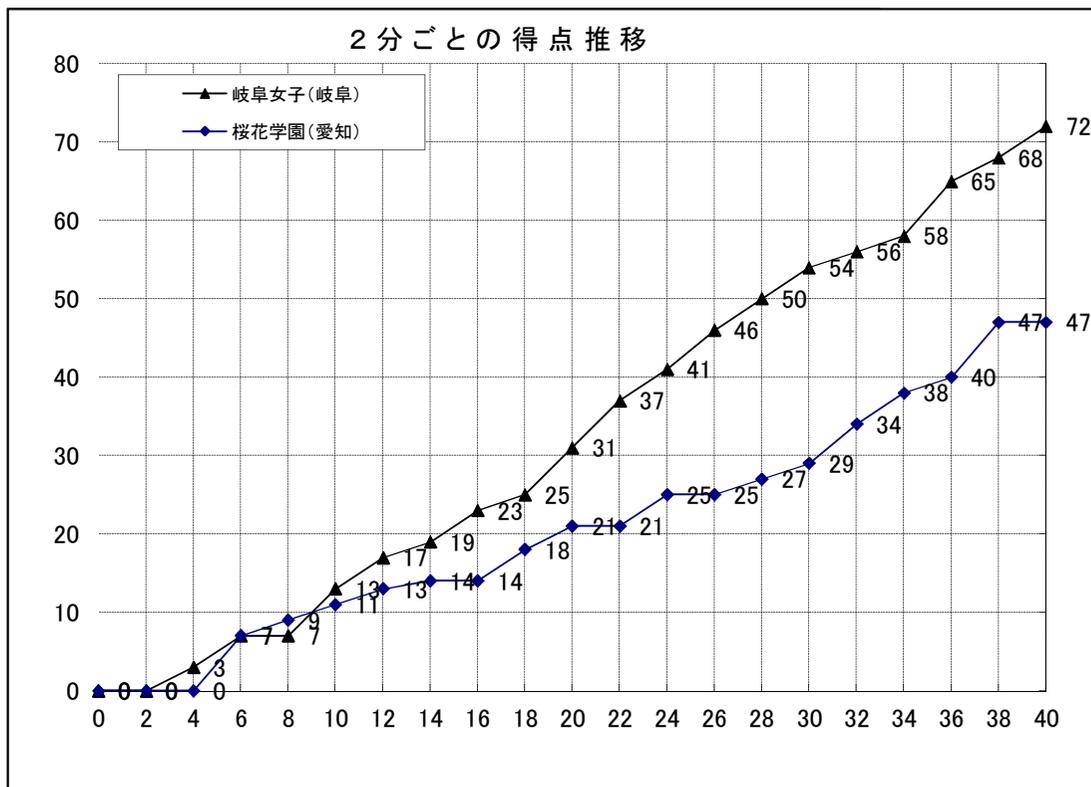
試合日: 2017年2月12日(日)
会場: 県立ゆめドームうえの
コート: 3A
開始時間: 12:50~

Team A: 岐阜女子(岐阜)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	石坂 ひなた	12	2	2	2	1								
5	*	池田 沙紀	2		1		1								
6	*	木下 七美	5		2	1									
7	*	小野 佑紀	12		5	2	2								
8	*	バイクパ デイヤン	37		17	3	2								
9		阪納 百													
10		大場 晴子													
11		江田 晴香	2		1										
12		杉野 未怜	2		1										
13		田中 聖香													
14		熊澤 杏香													
15		稲森 那奈穂													
16		矢野 紗也佳													
17		奥田 かの子													
18		麻生 優莉													
Team/Coach:															
合計			72	2	29	8	6	0	0	0	0	0	0	0	

Team B: 桜花学園(愛知)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	山本 麻衣	7		2	3									
5	*	樺島 ほたる	3	1											
6		坂本 雅	0				1								
7	*	藤本 愛瑚	19	1	8		5								
8	*	モハマド 早野夏	4		2		5								
9		福島 真衣	0				1								
10		出原 菜月	7		3	1									
11	*	伊森 可琳	7		3	1	5								
12		窪田 真優													
13		桂 蘭													
14		平島 夏歩													
15		國井 直子	0				1								
16		那須 仁世													
17															
18															
Team/Coach:															
合計			47	2	18	5	18	0	0	0	0	0	0	0	



【戦評】

1Q. 立ち上がり両チームともミスが多く得点が決まらない。岐阜女子は#8にボールを集め、このピリオドだけで11得点。桜花学園も#8が積極的に攻めるがなかなかシュートが決まらず4分過ぎにようやく#7の3Pで初得点。13-11と岐阜女子リードで終わる。
2Q. 岐阜女子は#8のインサイドにボールを集め得点する。桜花学園はなかなかシュートを決めきれず岐阜女子#8の連続ゴールで31-21と10点差をつけ、前半を終了する。
3Q. 岐阜女子は#8のヘルプに対し#7の合わせで得点し、#4の3Pでリードを広げる。桜花学園は岐阜女子の堅いディフェンスから良いシュートが打てずに、リバウンドも拾われリズムがつかめないまま時間が過ぎていく。54-29と岐阜女子が大きくリードを広げ3Q. を終える。
4Q. 桜花学園は#11のバスケットカウントや#7のシュートで流れをつかみ、オールコートでのディフェンスで食い下がるがゴール下を支配され、リズムが掴めない。結局点差は縮まらず、72-47で岐阜女子が勝利した。

主審	坂井 佑季子	第1副審	関 博樹	第2副審	川本 正治	記入者	高野 智明
----	--------	------	------	------	-------	-----	-------

平成28年度 第30回 東海高等学校バスケットボール新人大会

女子3位決定戦

試合日: 2017年2月12日(日)
 会場: 県立ゆめドームうえの
 コート: 3B
 開始時間: 12:50~

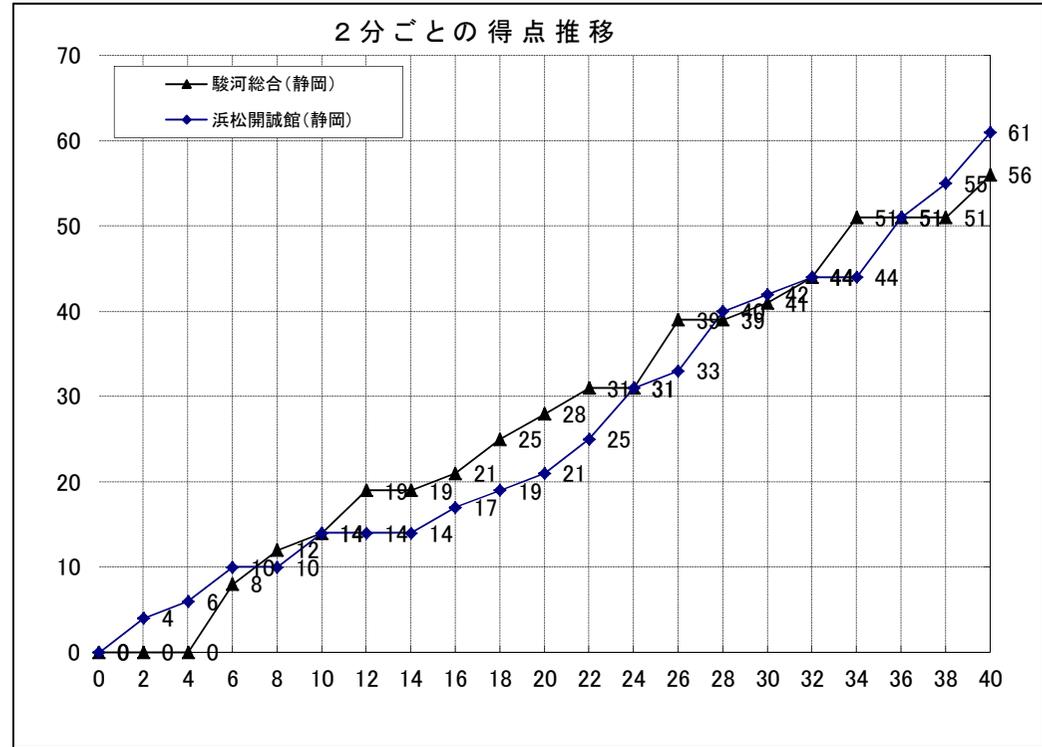
Team A		Team B
駿河総合 (静岡)	56	61 浜松開誠館 (静岡)
	14 - 14 14 - 7 13 - 21 15 - 19 OT	

Team A: 駿河総合(静岡)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	長嶋アンソニー	15	1	4	4	2								
5	*	西尾 優香	10	1	3	1	1								
6	*	寺尾 友里	6		2	2	2								
7	*	小山内バメラ													
8		永石 華萌													
9		勝又 亜梨沙													
10	*	野村 葉由	10	2	2		5								
11		堀内 はるか	12	2	3		1								
12		佐々木 なつ													
13		杉山 遼													
14		中山 絵梨花	3	1			1								
15		片桐 明日美													
16		佐々木 萌													
17															
18															
Team/Coach:															
合計			56	7	14	7	12	0	0	0	0	0	0	0	0

Team B: 浜松開誠館(静岡)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	石田 悠月	33	3	11	2	1								
5	*	樋口 葉帆	2		1		1								
6		奈須 希咲	2		1		3								
7	*	石牧 葵	12		3	6	2								
8	*	鈴木 侑	8		4		1								
9		松本 恵莉													
10		伊藤 美沙希													
11		岩上 夏巳													
12		日比 愛里沙													
13		小幡 桃花													
14	*	伊藤 綾優花	4		2		3								
15		高橋 香													
16															
17															
18															
Team/Coach:															
合計			61	3	22	8	11	0	0	0	0	0	0	0	0



【戦評】

1 Q 駿河④⑤⑥⑦⑩ 開誠館④⑤⑦⑧⑭ 両チームマンツーマンでスタート。開誠館は立ちあがり④⑧のドライブなどで6-0とリードするも駿河は⑩の3P、ドライブ、ゴール下のプレーと多彩なで追いつき14-14と同点で1Q終了。
 2 Q 開誠館はチャンスをつくるがシュートが入らず苦しい展開となる。一方、駿河はシュートが入らないが、そのリバウンドを拾いゴール下シュートを決めじわじわリードを広げ、駿河が28-21で前半を終了する。
 3 Q 開誠館は④がドライブ、ジャンプシュート、3Pと次々シュートを決め一気に逆転に成功するが、駿河も⑥⑩の活躍で駿河41-42開誠館で3Q終了。
 4 Q まず、駿河が④⑤⑩が連続でシュートを決め一時は51-44とリードするが開誠館も④⑦1on1からシュートを決め、残り2分には逆に55-51とリードする。その後お互い一進一退の攻防を展開するもその差は縮まらず61-56と開誠館が勝利した。

主審 片山 誠太

第1副審 太田 恵理

第2副審

記入者 杉 知幸